福生災害ボランティアチェンソー隊活動報告

No. 119 (2025. 10.26)













10月は、11日(土)と26日(日)の両日、JR五日市線多摩川橋梁上流右岸のいつもの作業場所で草刈り予定でしたが、2日とも作業は雨天中止となってしまいました。そのため、前月の報告から1ヶ月経て、今回は10月全体の報告となります。

まず10月4日(日)にはふくふくまつりに参加し、日頃の活動紹介を中心にメンバーが作成したものを展示販売し、収益を燃料代にすることができました。

ふくふくまつりは室内での対応でしたが、この日も雨でした。しかし福祉ボランティアの 参加・関係者が多く、新たなつながりを生み出すことができました。

次に、11日には古民家を利用してウグイス笛や木の笛を作成したあと、メンバーの清水さんが故郷の山形県大石田地方の豚汁を作っていただき、参加者でおいしくいただくことができました。合わせて、多摩川河川敷でのカワラノギク保全に関する情報交換をしました。

さらに、26日にはチェンソーのメンテナンス関連の学習を行い、今回はエンジンがかからないチェンソーを分解し、その原因をみんなで突き止めるということをしました。

来月末にはあきる野市内で伐木した樹木の薪配布を行うため、11月から伐木を開始する予定でしたが、草刈りを行わないと安全に伐木できないことがありますので、臨時草刈り作業を予定することにしています。







